

派遣先所属 宮城県土木部仙台土木事務所
氏 名 横山 裕一（よこやま ゆういち）
派遣期間 平成28年4月1日～令和3年3月31日

1 派遣業務の内容、現況

災害派遣として、宮城県に赴任して今年で5年目（最終年）となりました。

派遣当初はまだ震災の爪痕が残る箇所があったのですが、最近は仙台管内での復興はかなり進んだ事を実感できます。

また現所属では、昨年まで離島である朴島（ほおじま）で災害復旧工事を担当しておりましたが、今年度よりやはり離島である野々島での防潮堤工事も担当しています。

朴島の防潮堤工事2現場は今年度末完成をめざし鋭意施工中ですが、野々島工区については来年度完成となる予定です。

朴島南工区全景



防潮堤工事がほぼ完成し、今後仮栈橋の撤去を行って竣工となる。

朴島東工区

年内までに防潮堤工事等完了し、来年より仮設栈橋の撤去を行って竣工予定。



現場（朴島・野々島）に行くには、塩釜港からの市営汽船が唯一の交通手段であり、1日当たりの運行本数も少ないため、塩釜港朝9時30分発の船に乗り朴島着は10時20分となります。現場での作業を終え帰り塩釜港には1時着となり、島での滞在時間並びに事務所への帰庁時間も制限されます。



野々島工区

鋼管杭（φ1000mm）基礎の施工が完了し、現在防潮堤本体ブロックの施工を行っているところです。



2 復旧・復興状況や被災地での見聞・感想

私が担当している離島（朴島・野々島）での復旧事業は、2本が令和2年度未完了予定しており、1箇所は来年度末の完成となります。

また他県より派遣の職員も今年は仙台土木河川部で4名となっており、来年は1名になるようにも聞いております。

一方別の沿岸事務所（石巻・気仙沼）では、復興期間（令和2年度）での完成はとても見込めないというような声も聞こえてきており、来年度もまだまだ応援職員は必要な様です。